

## 9月21日：売りに押され、VN指数は続落

海外勢を中心にリスク回避の売りが集まり、ベトナム市場は弱い値動きとなった。

ホーチミン市場のVN指数は0.79%安の1,339.84ポイントで引けた。

騰落別では126銘柄が上昇、275銘柄が下落した。

VN指数は前日0.16%安の1,350.48ポイントで引けていた。

売買高は約8億6,000万株で、売買代金は23兆4,000億ドン（10億米ドル）を超えた。

VN30指数は0.85%安の1,446.22ポイントだった。

同指数採用銘柄のうち、4銘柄が上昇、25銘柄が下落した。

「VN指数は1,330ポイントの下値支持線にタッチし、値を戻している。今後、指数は1,350ポイント付近で推移しそうだ」（BIDV証券）

外国人投資家はホーチミン市場で4,430億ドンを売り越した。ハノイ市場では165億7,000万ドンを売り越した。

終日、銀行株は売られた。ベトナム投資開発銀行（BID）、ヴィエティンバンク（CTG）、ベトコムバンク（VCB）、軍隊商業銀行（MBB）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）、HDバンク（HDB）は特にさえない動きとなった。

他にもFPTグループ（FPT）、ホアファットグループ（HPG）、カンディエン不動産開発（KDH）、ファットダット不動産開発（PDR）、フーニユアン・ジュエリー（PNJ）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、ビンググループ（VIC）、ベトジェットエア（VJC）、ビンコムリテール（VRE）といった大型株が売られた。

石油ガス関連銘柄は大引けにかけて買われ、軟調だったVN指数を下支えした。ペトロベトナム総合サービス（PET）、ペトロベトナム・ドリリング（PVD）、PVオイル（OIL）、ビンソン製油石化（BSR）、ペトロベトナムテクニカルサービス（PVS）にそれぞれ買いが入った。

セクター別では、全25業種のうち17業種が下落した。下落セクターには卸売、不動産、証券、情報技術、ヘルスケア、ゴム製品、建設資材、素材、物流が含まれた。

一方で上昇セクターは小売、保険、石油ガス、水産加工、食品飲料となった。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.03% 高の 358.98 ポイントだった。

同指数は 0.25% 高の 358.87 ポイントとなった。

売買高は約 1 億 8,600 万株で、売買代金は 3 兆 6,000 億ドンとなった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。